

生涯学習に関するアンケート調査【障がい福祉施設】

※社会福祉法人 ボワ・すみれ福祉会及び社会福祉法人ウィズ町田にご協力いただき、運営施設の利用者に対してアンケートを実施しました。そのため、回答をいただいた176人中、9人は障がい者青年学級に既に参加していますが、その方も含めて集計しています。

○アンケート調査票での案内

町田市生涯学習センターでは、障がいのある人が学び続けられるように、生涯学習の機会や内容の充実に向けて取り組んでいます。

本調査は、皆様が学校を卒業後も生活していくうえで、どのようなことを、どのような場所で、どのように学びたいのか、生涯学習に関する意識をお伺いするものです。

つきましては、今後の取組みの参考にいたしたく、本調査への回答にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<ご回答にあたってのお願い>

◆回答のしかた

- ・この調査票に直接ご記入いただき、特に指定がない限り丸数字に○をつけてください。
- ・2023年8月1日現在の状況をお答えください。

◆回答期限及び提出方法

- ・2023年9月〇〇日(〇)までに、ご記入いただいた調査票を、ご利用の施設へご提出ください。

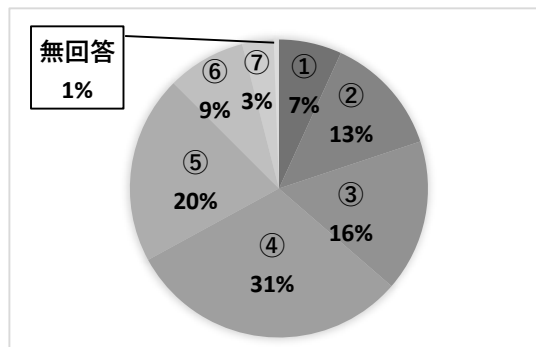
◆その他

- ・調査の中には障がいの種類や程度などデリケートな設問もありますが、お答えいただいた内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。
- ・わからないもの、答えたくないものは、無理に答えなくてもかまいません。

問1 年齢を教えてください。(○は1つ)

- ①18歳または19歳 ②20歳から24歳 ③25歳から29歳 ④30歳から39歳
⑤40歳から49歳 ⑥50歳から59歳 ⑦60歳以上

問1	人数
①18歳または19歳	12
②20歳から24歳	23
③25歳から29歳	29
④30歳から39歳	54
⑤40歳から49歳	36
⑥50歳から59歳	15
⑦60歳以上	6
無回答	1
合計	176



問2 障がいの種類・程度を教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけ、級や度を記入してください。)

- ①身体障害者手帳____級 ②愛の手帳____度
③精神障害者手帳____級 ④手帳は持っていない

①身体障害者手帳等級

問2	人数
① 1級	42
① 2級	11
① 3級	3
① 4級	3
① 5級	1
① 6級	1
① 不明	1

②愛の手帳等級

問2	人数
② 1度	26
② 2度	63
② 3度	45
② 4度	21
② 不明	3

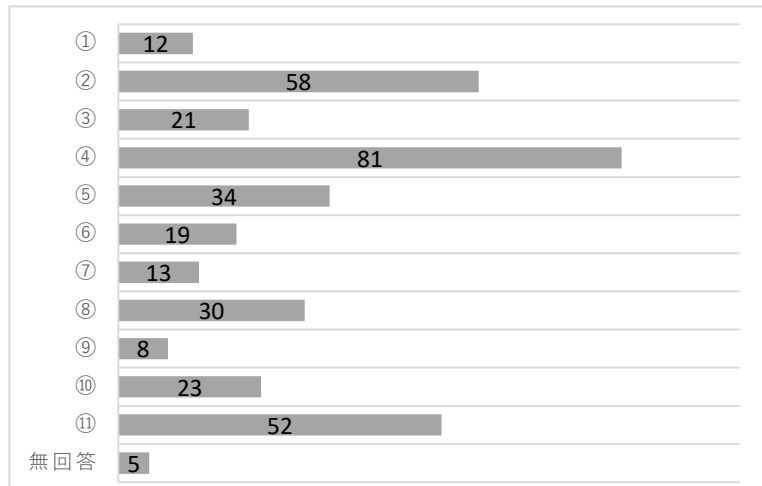
③精神障害者手帳等級等

問2	人数
③ 2級	1
③ 3級	1
無回答	3
合計	225

問3 現在、どのような活動をしていますか。(〇はいくつでも)

- ① 学校で学んだことの復習・再確認
- ② 歌や楽器演奏など音楽に関する活動
- ③ 手芸や絵画など美術に関する活動
- ④ スポーツ、体操、散歩など体を動かす活動
- ⑤ ご飯づくり、お菓子づくりなど、調理に関する活動
- ⑥ 生活するために必要な知識や技術の習得
- ⑦ 就職や仕事に役立つ知識や技術の習得
- ⑧ お互い刺激し合って自分を磨き上げていける仲間づくり
- ⑨ 学びたいことやその方法を話し合い、実践する活動
- ⑩ その他の活動()
- ⑪ 特にしていない

問3	人数
①	12
②	58
③	21
④	81
⑤	34
⑥	19
⑦	13
⑧	30
⑨	8
⑩	23
⑪	52
無回答	5
合計	356



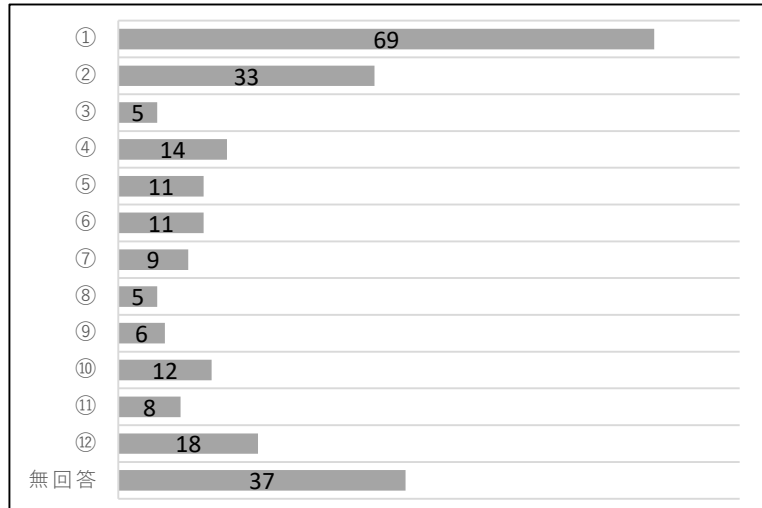
⑩自由記述

- 1 観劇
- 2 ヘルパーさんとの外出
- 3 ピーターパンで歌を楽しんでいましたが、コロナの活動休止により休み。現在活動再開しましたが、本人に行く気持ちがなく休止のような状態です。
- 4 赤い屋根に通所作業をしています。
- 5 畑で作物を育てて収穫する活動
- 6 PCマイクラフト、PS5などゲーム
- 7 月2回エイサー練習。イベント参加
- 8 現状維持のための運動
- 9 習字
- 10 ガイドヘルパーさんと興味ある場所に外出
- 11 障害者授産施設での仕事
- 12 障害者支援施設への通所
- 13 生活介護施設に通所し、園芸の仕事、ドライブ、散歩などを行い参加。
- 14 年に1回～数回ですが余暇活動でプールなどに参加している
- 15 スイミング
- 16 通所施設での活動
- 17 リハビリ、マッサージ
- 18 パッキン伸ばし
- 19 本人の好きな紙ちぎり (チラシをちぎって丸める)

問4 「問3で回答した活動」を行っている場所を教えてください。(〇はいくつでも)

- ① 障がい福祉サービス事業所など
- ② 生涯学習センター、市民センターなどの公的な機関
- ③ 図書館、美術館など
- ④ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室
- ⑤ 卒業した学校の同窓会組織による活動
- ⑥ 地域の同好会やサークル活動
- ⑦ 住んでいる場所（テレビやラジオによる自主活動）
- ⑧ 住んでいる場所（インターネットやオンラインによる自主活動）
- ⑨ 住んでいる場所（書籍による自主活動）
- ⑩ 住んでいる場所（その他の方法による自主活動）
- ⑪ その他の場所（ ）
- ⑫ 特になし

問4	人数
①	69
②	33
③	5
④	14
⑤	11
⑥	11
⑦	9
⑧	5
⑨	6
⑩	12
⑪	8
⑫	18
無回答	37
合計	238



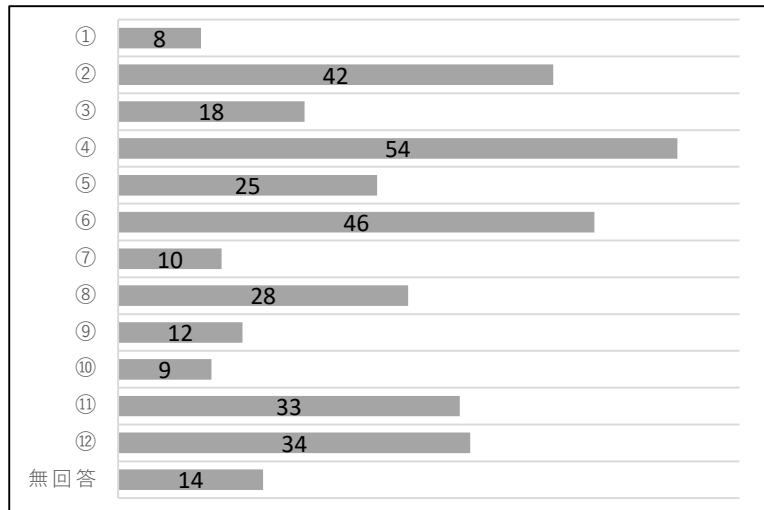
⑪自由記述

- 1 公立中学校の小ホール
- 2 土曜日地域のショートステイ
- 3 かよっている作業所
- 4 個人宅
- 5 塾、教えてくれる先生の家
- 6 活動のため仲間が確保した場所
- 7 自宅、作業所

問5 今後、増やしたい活動はありますか。(〇はいくつでも)

- ① 学校で学んだことの復習・再確認
- ② 歌や楽器演奏など音楽に関する活動
- ③ 手芸や絵画など美術に関する活動
- ④ スポーツ、体操、散歩など体を動かす活動
- ⑤ ご飯づくり、お菓子づくりなど、調理に関する活動
- ⑥ 生活するために必要な知識や技術の習得
- ⑦ 就職や仕事に役立つ知識や技術の習得
- ⑧ お互い刺激し合って自分を磨き上げていける仲間づくり
- ⑨ 学びたいことやその方法を話し合い、実践する活動
- ⑩ その他の活動()
- ⑪ 何か活動はしたいが、何をしたいかはわからない
- ⑫ 特に活動をしたいと思わない

問5	人数
①	8
②	42
③	18
④	54
⑤	25
⑥	46
⑦	10
⑧	28
⑨	12
⑩	9
⑪	33
⑫	34
無回答	14
合計	333



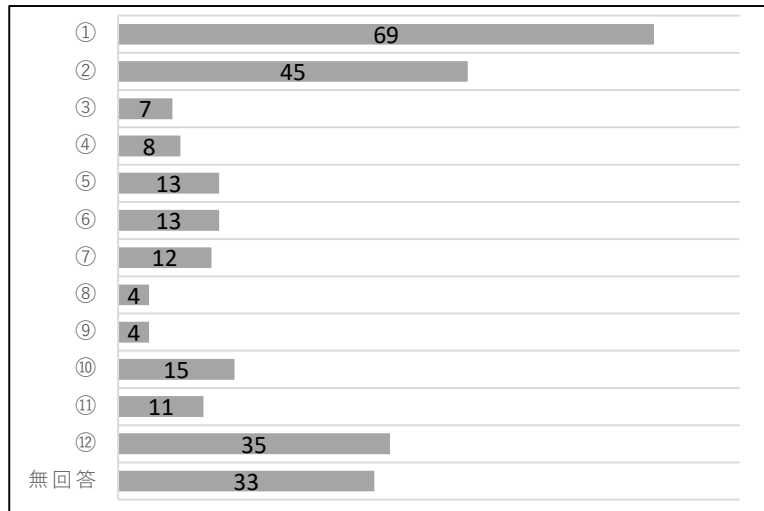
⑩自由記述

- 1 旅行、キャンプ、山登り
- 2 自分一人で安全に外出できる場所を増やしたい
- 3 今の活動で十分
- 4 本人がやりたいこと
- 5 いろいろな場所へ行き、見学したり触れたりする外出
- 6 プール活動
- 7 新たな作業
- 8 楽しめるものたとえばTV、DVDなどを見て楽しむ

問6 「問5で回答した活動」を行いたい場所を教えてください。(〇はいくつでも)

- ① 障がい福祉サービス事業所など
- ② 生涯学習センター、市民センターなどの公的な機関
- ③ 図書館、美術館など
- ④ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室
- ⑤ 卒業した学校の同窓会組織による活動
- ⑥ 地域の同好会やサークル活動
- ⑦ 住んでいる場所(テレビやラジオによる自主活動)
- ⑧ 住んでいる場所(インターネットやオンラインによる自主活動)
- ⑨ 住んでいる場所(書籍による自主活動)
- ⑩ 住んでいる場所(その他の方法による自主活動)
- ⑪ その他の場所()
- ⑫ 特にない

問6	人数
①	69
②	45
③	7
④	8
⑤	13
⑥	13
⑦	12
⑧	4
⑨	4
⑩	15
⑪	11
⑫	35
無回答	33
合計	269



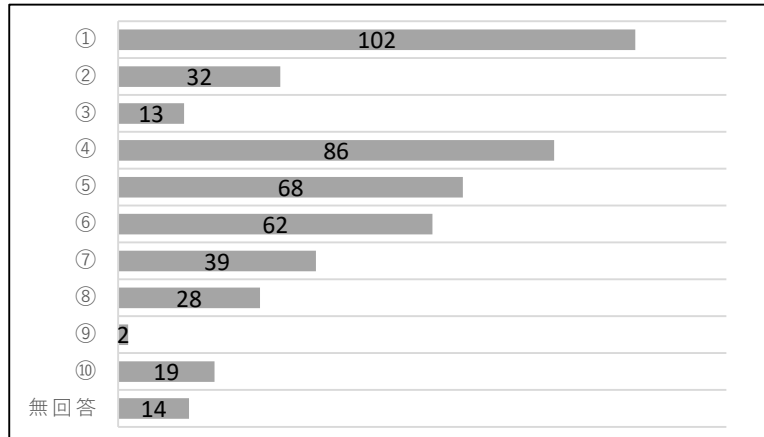
⑪自由記述

- 1 家近く等通いやすい所
- 2 わからない
- 3 自宅
- 4 中学校の体育館やホール、図書室など
- 5 近所の小学校、中学校など
- 6 障がい者でも安心して使えてオムツをしていても使用できるプールがほしい。
- 7 自宅、作業所等
- 8 トイレのベッドや車いすの人が使いやすい場所
- 9 通所している場所

問7 学ぶ内容の決め手にしていることはなんですか。(〇はいくつでも)

- ① 日常生活を充実させる内容である
- ② 日常生活で必要となる知識や技術を修得できる
- ③ 学校で学んだことを継続できる内容である
- ④ 自身(本人)のやりたいことに合っている
- ⑤ 自身(本人)の心身の状態に合っている
- ⑥ ほかの人とのふれあいや仲間づくりの機会になる
- ⑦ 社会へ参加する機会になる
- ⑧ 家族(保護者)からみて学ばせたい内容である
- ⑨ その他の決め手()
- ⑩ わからない・特にない

問7	人数
①	102
②	32
③	13
④	86
⑤	68
⑥	62
⑦	39
⑧	28
⑨	2
⑩	19
無回答	14
合計	465



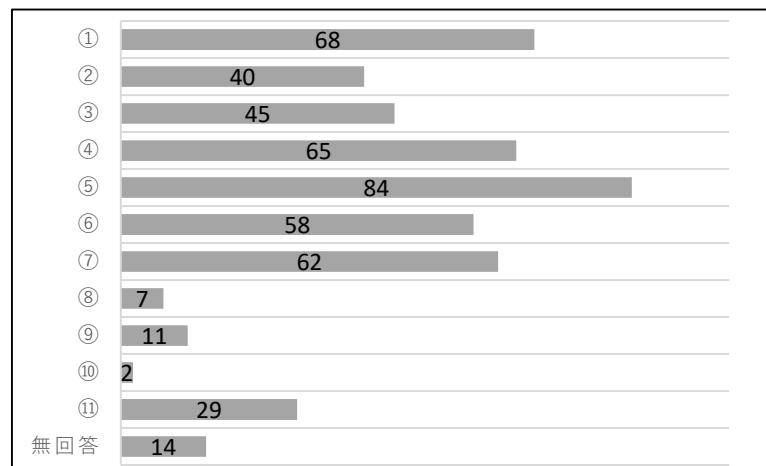
◎自由記述

- 1 心身の健康づくり
- 2 学校時代やっていたから

問8 学ぶために必要だと思う環境はなんですか。(〇はいくつでも)

- ① 障がいの種類や程度に関わらず学ぶことができる
- ② 障がいのある人とない人が一緒に学ぶことができる
- ③ 学びたいときに相談できる人がいる
- ④ 学ぶ会場までの移動を支援してもらえる
- ⑤ 学ぶ会場で、自身(本人)の心身の状態に合わせて支援してもらえる
- ⑥ 一緒に学習する友人や仲間を見つけることができる
- ⑦ 住んでいる場所の近くで学ぶことができる
- ⑧ インターネットで学ぶことができる
- ⑨ 学習に関する情報を得られる
- ⑩ その他の環境()
- ⑪ わからない・特にない

問8	人数
①	68
②	40
③	45
④	65
⑤	84
⑥	58
⑦	62
⑧	7
⑨	11
⑩	2
⑪	29
無回答	14
合計	485



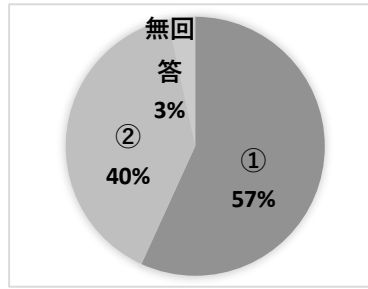
⑩自由記述

- 1 いろいろなプログラムを実施してくれる公共機関

問9 町田市で実施している「障がい者青年学級」を知っていますか。(〇は1つ)

- ① はい
- ② いいえ

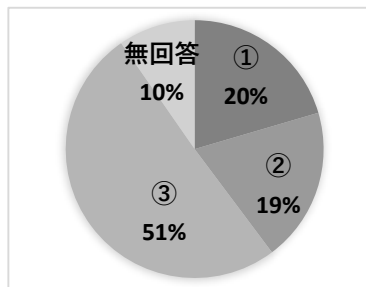
問9	人数
①	100
②	70
無回答	6
合計	176



問10 「障がい者青年学級」に参加してみたいと思いますか。また、その理由も教えてください。(〇は1つ)

- ① 参加したい
(理由:)
- ② 参加したくない
(理由:)
- ③ わからない。

問10	人数
①	36
②	34
③	89
無回答	17
合計	176



「参加したい」理由<記述式>

- 1 障がいがあるので自分から色々活動できないので、青年学級の活動で少しでも世界が広がるから
- 2 参加することで本人の世界が広がると思います。
- 3 何かをしないといけないと感じている。
- 4 活動の場が広がるから
- 5 子供の状況が整えばぜひ参加したいです
- 6 高等部を卒業すると放課後等デイサービスが使えなくなり、本人の余暇、学びの場がぐっと減ってしまうため。
- 7 参加したい気持ちはあるが、内容による。歌、カラオケ、ハイキング、調理実習とかやりたい。
- 8 いっぱい勉強したいです。
- 9 人とのかかわりを増やしたい
- 10 家や職場以外で様々な人と活動できる。休日にする事がある。
- 11 見学してみたい
- 12 楽しそうだから
- 13 本人の学びたい気持ちを満たしてあげたい
- 14 いろいろな経験をする事は大切だから
- 15 他者との関わりを持つ場を少しでも増やし、週末も楽しく活動出来る場がほしい
- 16 学校卒業後は、狭い世界になりがちだから
- 17 高校までの12年間では、学習の時間が不足しているため
- 18 参加者が楽しそうだから
- 19 どんな所か見てみたい
- 20 学校卒業後の活動の場として家と作業所以外の場が必要
- 21 色々な人などにふれあいさせたい。友達をふやしたいので学ばせたい
- 22 すでに参加しています
- 23 すでに参加していて、ほかの人とのふれあいが楽しいようです。
- 24 参加してる
- 25 すでに参加している

- 26 現在参加していて有意義な場所だから
- 27 参加している
- 28 参加している。日々の楽しみとなっている。
- 29 すでに参加しています。
- 30 参加中

「参加したくない」理由<記述式>

- 1 人が集まる場所は、行きたがらない
- 2 とびたつ会に参加しているため、他は無理ですね。
- 3 今の活動の継続
- 4 以前参加していましたが、話し合いの時間が多く、重度の自閉症の人に合った活動ではないと思いました。
- 5 騒がしい所がきらいだから。
- 6 人が多い所は好まないから
- 7 参加しやすい環境でない
- 8 送迎が出来ない
- 9 何をしているのかわからない
- 10 連れて行くのが大変。重度だから
- 11 自由な時間がない
- 12 行く場所が近くでないので、交通手段がない
- 13 日曜日は休みたい
- 14 行われている内容がわからない
- 15 チームスポーツを含め、自分なりの週末の過ごし方を確立しているため
- 16 障がい者青年学級をされているのかわかりません
- 17 障がい者が重度な為1日を生きるだけで大変です
- 18 週5日通所施設に通っているが体力的にそれが限界なのでそれ以上の活動は無理だと思う。
- 19 障がい者が重すぎて参加できない。
- 20 障がい者が重いので楽しめないのではないかと思います。
- 21 大勢の中に入ると不安定になる
- 22 現状で満足しています
- 23 青年学級が自宅近くにある。駐車場が無い事・人数が多すぎる
- 24 自分の思っているようにできないのではないかと不安
- 25 重度障害者は厄介者になっていると聞いた
- 26 通所で満足しています。体力的にも十分です。
- 27 以前参加したいと思ったことがあったが定員がいっぱいと言われた。今は、長期間車イスに座るのがむずかしいので長時間外出することができない。
- 28 参加者のハンデの状況が各自違いすぎて差があるから

問1 1 障がい者の生涯学習についてのご意見があれば、自由にご記入ください。

- 1 申し込んでも参加者が沢山ですぐにいっぱいになり、参加が難しいと聞いています。子供の状況を見て、参加を試みたいと思っております。
- 青年学級の活動の縮小や予算の削減が予定されていると聞きますが、青年学級の活動は、しょうがいのある人たちの自己実現や楽しみを得られるとても貴重な活動なので、縮小・削減されないことを切に望みます。
- 3 まずは知りたいと思います。
- 自分達で、何がしたいかを決め、次の活動をするという課程も活動に含まれる為、その話し合いをしている時間は、本人は何もわからず、ただその場にいなければならない感じだった為、
- 4 重度のウチの子には合わないと思いました。青年学級は、どのような方に向けてのものなのかが、良くわかりません。重度の子でも良いのなら、軽度の人達の話し合いの時間は、別の活動をさせていただきたいです。
- 青年学級に入るタイミングが分からない。
- 5 もっと色々選択できればいいのにとおもいます。民間で受けてくれるところはなかなかない。もっと積極的に広報して欲しい。

- 短時間であったり、活動内容毎に参加出来ると良い。
- 6 ホームページがわかりにくい。
体験や見学ができればよい。
- 7 学校卒業してからの居場所…ぜひ継続させて、ほしいです。子どもたちが、大きくなる。親は年をとる…とても、青年学級は助かっています。
- 8 障がい者に、送迎をお願いしたい。お金は半額程度で。
- 9 興味のある内容の見つけ方・参加方法・費用など、情報が少ないです。
- 10 活動はとても必要なことと思います。
体力的に参加していませんが、今後も続けていただきたいです。
- 11 人数に限りがあり、あきらめの気持ちがある。
- 12 生涯学習と言っても、生きていく場所、力づくりが先決なので、まだ考えが及びません。
- 13 パソコンを覚えたい
- 14 健康のために体を動かす。毎日の何気ないことを話し聞く仲間づくりを自分達が住み慣れた所でできるとうれしい。
- 15 地域でおだやかに楽しく過ごす事が出来れば幸せと存じます
高校で学んだことは何もありませんでした。教えていただけなかったので…。でも青年学級
16 で初めて友達と楽しく活動でき、わかってくれる方々と出会え、とても大切な場所です。
「人」として認めてもらえるところです。活動の縮小は反対です。
- 17 学校生活で学ぶ楽しさを知る事が出来、卒業後も学びたい意欲がとてもあるので、そこを満たしてあげたい
- 18 学んだり活動したりしたいと思っている人にとっては、それに協力してくれる人や場所は必要なのでもっと知ってもらえると良いと思います。
障がいの程度に区別する事なく、皆が望んで参加出来る環境にしてほしい。既存の生活介護事業所も利用し、多くの方が参加出来る様になってほしい。重度の障がいと生活全般、飲食等介助が必要な為に申し込んでもことわられる。(2度あり)
- 19 学齢期に言葉としてはよく聞いていたが、実際にはあまりよく考えておらず今もよくわかっていないです。余暇活動とは違い、長く本人が楽しんで学べるものをどう探していくべきなのかアドバイスしてほしいなと思います。
- 20
- 21 なくてはならない場
- 22 どんな障がいがあっても何かをしたいという自発性の重み、目標や生きがいのある暮らし方の重みを行政も一緒に考えてほしい。
- 23 障がい者青年学級の参加は、本人の興味がかなりせまく環境への配慮を要するのでむずかしいかなと思っています。
生涯学習(活動する本人の自主的活動)のカテゴリー内では、参加できる人数や障害の程度に限りがある。障害者サービスまたは公費投入額を増額し、支援者の量・質を保証し、よりよい活動にできるようになるといいと思う。(支援者をボランティアにたよるには負担が多すぎる)
- 24
- 25 親がかりでなく個人で参加できることが望ましい。移動支援の担い手がみつからない。
- 26 肢体不自由者にも門戸を広げてほしい。また自力で通うことができないのでインターネット環境もしくは通所施設で実施してほしい。
自分から自主的に何かを学ぶことは非常にむずかしいので、やはり設定してもらって行動等の補助も含めて支援をしてもらいながらやれるという意味で現在の青年学級は非常にだじな活動になっています。市の職員の方をはじめ、担当者やボランティアスタッフの方々の支援があつて現在まで続いています。今後、続けていただく為には、担当者や職員、スタッフ不足も大きな課題のひとつとお聞きしています。色々考えさせられる時期ではあるように思います。
- 27
- 28 障がい者青年学級は、どういう学級なのか情報がわからない。うちの子のような重度でも参加できるのか?こういうアンケートを通じて障がい者の学びなどについて寄り添っていただいていることを感じ、ありがたく思っています。

- 29 青年学級は、以前申し込んだが抽選で高い倍率でとても当選はみこめない状況だった。また広報もあまりされないので障がい者通所施設にいつ募集するか知らせてくれるとありがたい。
- 30 障がい者青年学級は、やりたいけど自信がない。1人で行けて1人で帰ってこれるもしくは送迎してもらえると参加させても安心できる。
- 31 何をするにも親かヘルパーさんの助けが必要なので学習会場に安心して頼める支援者がほしい。
- 32 障がいの有無に関わらず生涯学習は大切だと思います。ただ障がいがあると時間や環境等の準備が必須となるのでなかなか難しいのが現状と思います。それでも学校生活が充実したものであったのと同様、卒後の人生も豊かに有るのが当然という感覚が社会で共有されると良いなと思います。高齢の親世代が認知機能の低下に伴いメンタル面でも何か閉塞感を持っている様にして「普通」である事に自ら縛られている様に見えてしまいます。そんな事も有って社会の認識が変わるといいなと思います。
- 33 重心（しかも医ケアあり）なので参加が難しいです。
- 34 青年学級について調べてみます。
- 35 問題行動（自傷、他害）があり生涯学習について考えるよゆうがありません。そのレベルではないです。
- 36 青年学級は、まだまだ発展すべきものなのでなくさないでほしい。
- 37 町田の丘学園A部門B部門でも感じていたが、レベルにより配慮が必要だと感じてます。
- 38 青年学級に参加していた。今はとびたつ会に参加。青年になってからなかなか同じ仲間又は他の人とのふれ合いの場は実際にはむずかしいという意味で青年学級、とびたつ会は、彼らにとって重要な場所。
- 39 本人への学習はよいが親の負担を考えると平常の生活でいいと考えざるをえない